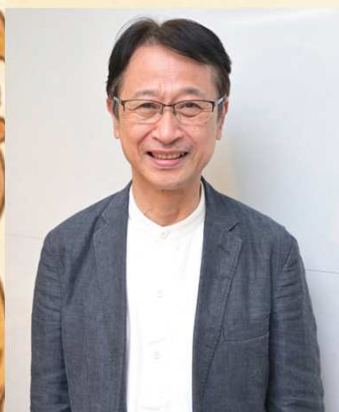


認知症介護者 三浦のつどい

テーマ「認知症の人と家族が地域で暮らしていくには何が必要か」



☆講師ご紹介

三橋 良博(みつはしよしひろ)さん

公益社団法人 認知症の人と家族の会 神奈川県支部副代表
若年性認知症と診断された妻と認知症の両親を仕事しながら
三人の介護を続けてきた。

認知症を隠すことなく周りに伝えることで多方面の支援を受け
られたという自らの体験から、同じ境遇の家族や支援する人
に役立つならばと、情報発信や講演会などの活動を全国各地
で行っている。

日時 令和8年11月29日(日)

10時～12時 講演会 13時～15時 交流会

定員40名(先着順)

※一日通してご参加の方は、ベシシアを利用する等、昼食は各自でお願いします。

※駐車台数に限りがありますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

会場:三浦市民交流センターニナITE(ベシシア2階)

※最寄りバス停:京急バス 引橋 徒歩で約3分

〈お申込み〉地域包括支援センターバトン

メール:baton@shakyo-miura.com

電話:046-887-0856 FAX:046-887-0134

※ご参加の方は、11月20日(金)までお申込みください

主催:公益社団法人認知症の人と家族の会神奈川県支部

共催:三浦市、地域包括支援センターおまかせ・リンク・バトン

後援:鎌倉保健福祉事務所三崎センター